

誇りを持てる 西脇市を次世代へ

西脇市長 片山 象三



市民の皆さまが安全・安心を
実感でき、将来にわたっていき
いきと暮らし続けることができ
る西脇市を築いていくため、次
の5つの基本姿勢により市政運
営を進めてまいります。

新型コロナウイルス感染症対策

本市でも新型コロナウイルス感
染症の影響を受けており、感
染防止と経済活動の両立を図る
必要があります。

新型コロナウイルス感染症に
的確に対応してまいります。

▼主な取り組み
・ ワクチン接種・感染防止対策

・ 地域医療体制の維持・確保
・ 地域経済の活性化・消費喚起
・ 新たな事業展開への支援

健康都市「にしわき」の実現

2025（令和7）年には団
塊の世代が75歳となり、国民の
3割が65歳以上という超高齢社
会を迎えます。社会保障費の増
大や医療・介護分野のサービ
ス確保が課題であることから、そ
の対応とともに、生涯にわたっ
て健康で豊かに過ごせるよう、
健康寿命を延伸していくことが
ますます重要となります。



「いつでも、誰でも、気軽に」楽しめる卓球を生涯スポーツとして推進。

誰かが健康やかに生きがいを持
つて心豊かに暮らせる「健康都
市「にしわき」の実現を目指し
ます。

事業の拡大
・ 健康視点を取り入れた横断的
な取り組みの推進
・ 文化芸術に触れる機会づくり
・ まちづくり活動等の促進

子育て・教育環境の充実 選ばれるまちの実現

急激な人口減少は、地域社会
にさまざまな影響を及ぼすこと
から、人口減少・少子化対策が
ますます重要になってきます。
良質な教育環境を求めて子育て
世代が本市で暮らすことを選
び、この地で子育てをし、次世
代を育むという好循環を生み出
していきたいと考えています。

持続可能なまちづくり ・SDGsの推進

▼主な取り組み
・ 子育てしやすい環境づくり
・ 「生きる力をはぐくむ教育」
の推進



本市は昨年度、内閣府が認定する「SDGs未来都市」に。県内2例目。

に推進し、SDGsの達成につ
なげていくため、市民、地域団
体、事業者など多様な主体との
パートナーシップを重視した展

開を図ってまいります。
▼主な取り組み
・ 事業者との連携・SDGs経
営の普及
・ 大阪・関西万博での情報発信
・ コンパクト・プラス・ネット
ワーク
・ 3R（リデュース・リユース
・ リサイクル）、質の高いリ
サイクルの推進
・ 森林の多面的機能の発揮

戦略的で機能的、機動的な 行政運営

これまで効率的な行政運営に
向けて、機動的かつ庁内外の組

織を超えた連携を重視してきま
した。この取り組みを深化させ
るため、フレキシブル（柔軟）
な組織体制を整備するなど、戦
略的で機能的・機動的な行政運
営を推進してまいります。
▼主な取り組み
・ 戦略的な政策展開を図る組織
体制
・ DX（デジタル・トランスフ
ォーメーション）の推進

* * *

本市の将来にわたる持続的な
発展と、誇りを持てる西脇市を
次世代へと引き継いでいけるよ
う取り組んでまいります。

ポイント

今年度の重点的な取り組み

子どもの医療費を無料に

18歳までの全ての
子どもと、高校生ま
までの子どもがいる低
所得のひとり親家庭
の保護者などを対象
に、7月以降にかか
る医療費を無料にし、子育て世帯を支援します。
▶乳幼児等・こども医療費助成…1億8200万円
▶母子家庭等医療費給付…………… 1769万円



健康づくりをサポート

市民交流施設を拠
点として市民の皆さ
んの健康寿命を延ば
す取り組みを充実さ
せ、自ずと健康にな
れるまちづくり「ス
マートウエルネスシ
ティ」を目指します。
▶健幸ポイント…………… 3495万円
▶健幸運動教室…………… 3303万円



新型コロナ対策と地域経済支援

ワクチン接種を進
めるとともに、感染
防止対策や生活支援、
地域経済の活性化を
柱とした取り組みを
引き続き行います。
▶新型コロナワクチン接種…… 1億 767万円
▶新型コロナウイルス感染症対応（感染防止対
策、生活支援、地域経済の活性化など）



市民の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症との戦いは、依然として予断を許さない厳しい局面が続いています。また、人口減少社会の到来、激甚化する自然災害、誰ひとり取り残さない社会の実現など課題は山積しており、このような時代だからこそ、市民の声にしっかりと耳を傾け、将来を見据えたグローバル（※）な視点での行政経営が重要だと考えています。

そして、「現場主義のさらなる徹底」「スピード感」「庁内連携、組織を超えた連携」とともに、デジタル技術を積極的に活用し「生産性」を高めることで、持続可能なまちを実現してまいります。

市民の皆さまには引き続き温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。

※グローバル＝グローバル（地球規模）とローカル（地方）を組み合わせた造語。「地球規模で物事を考え、地域視点で行動する」という意味。

— 施政方針より抜粋 —



▲ 施政方針を述べる片山市長

施政方針の全文は、市ホームページ＝QRコード＝をご覧ください。



教育の情報化推進

ネットワーク環境を整備

小中学校の特別教室などに無線ネットワーク環境を整備して教育の情報化を推進し、情報教育を充実させます。

…………… 8018万円



子育て支援

育児不安を軽減

母子健康手帳などの機能を持つアプリを活用して子育てに関する情報を配信し、きめ細かな子育て支援を図ります。

…………… 38万円



特産品のPR強化

ふるさと納税で全国にPR

特産品の情報発信を強化するとともに、ふるさと納税を活用して全国にPRし、市内事業者の活性化を図ります。

…………… 300万円



地域イベント支援

にぎわいづくりを後押し

アフターコロナを見据えて、新しい生活様式に対応したイベントの開催を支援し、地域の活性化を図ります。

…………… 1000万円



保育体制の強化

保育教諭の業務改善を支援

こども園の運営費を助成するとともに、保育支援員を配置し、就学前教育と保育活動の充実を図ります。

…………… 2400万円



西小校舎保存活用

文化財の価値を後世に

国の重要文化財に指定された西脇小学校木造校舎の保存活用を図るため、審議会を設けて計画を策定します。

…………… 596万円



令和4年度の主要事業

新規事業や拡充事業を紹介

市民の皆さんとともに市の明るい未来を築き上げるため、今年度は引き続き新型コロナウイルス感染症対策を実施するとともに、取り組みの重要性や必要性、緊急性を考慮し、積極的な予算編成を行いました。

当初予算額とともに、主な新規事業や拡充事業をお知らせします。

— 予算規模 —

※当初予算ベース

一般会計	203億9000万円
特別会計	110億520万円
企業会計	156億4300万円
合計	470億3820万円

SDGs推進

本市は「SDGs未来都市」に認定

昨年5月に「SDGs未来都市」に選ばれたことを受け、セミナーや広報媒体などを通じてSDGs（持続可能な開発目標）の理念の普及啓発を行います。また、主体的にSDGsの推進に取り組む事業者などを登録する制度を創設します。

…………… 53万円

その他SDGsの達成に向けて▶SDGsに貢献する商品開発などに取り組む事業者の支援▶ひとり親家庭の養育費の支援▶ペットボトルの水平リサイクルの推進——などにも取り組みます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



森林環境整備

恵まれた森林資源を活用

登山道の整備やイベントの開催に向けて、心身の健康増進が期待できるグリーンツーリズム（緑を感じる体験型観光）を推進します。

…………… 300万円



男女共同参画推進

女性の活躍を後押し

スキルアップ講座などで、女性リーダーを養成します。また、個別相談で女性の起業を支援し、男女がともに輝く社会の実現を目指します。

…………… 173万円



ひきこもり相談支援

誰ひとり取り残さない社会へ

ひきこもり相談を行うとともに、自宅以外でゆっくりと過ごせる「居場所」を設け、体験型プログラムを通じて社会参加を段階的に支援します。

…………… 87万円

